

研究課題名「コミュニケーション障害患者に対する緊急時対応に関するアンケート」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は、2010 年 1 月から現在の間、名古屋医学部附属病院耳鼻咽喉科にて人工内耳挿入術及び喉頭摘出術を受け現在通院中の、聴覚障害及び発声障害患者です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：発声障害患者、及び聴覚障害患者に対して、緊急時にどのように困ったかをアンケート調査します。また、2018 年より普及が始まった緊急通報システム「NET119」の認知率を確認し、知らなかったらいつ、どのように知り得たかったかを調査します。得られたアンケート内容を参考に、今後の確実なシステム普及に繋がります。

研究方法：耳鼻咽喉科外来もしくはリハビリ外来にて直接、またはアンケート用 QR コードを郵送し、インターネット上でアンケートに回答いただきます。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦）2030 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、緊急時の対応方法、NET119 ツールの認知 等

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学 横井紗矢香

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65

052-744-2323

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学 西尾直樹